



## 学長あいさつ

全国的に猛暑日が続いておりますが、保護者の皆様には、お変わりなくご活躍のことと存じます。ここに、平成28年度前期の学業成績とMIC通信をお届けします。今年度は、国際教養学部では初年次教育を充実させるため「リベラルアーツ入門」、「グローバル市民入門」の新科目を設けました。海外研修においては、従来のメインプログラムに加えて、「ハイブリッドプログラム」、「アジアプログラム」を新設しました。また、教育学部では、教員採用試験合格支援プログラムについて、「特別対策講座」及び「特別対策合宿A,B」を実施します。



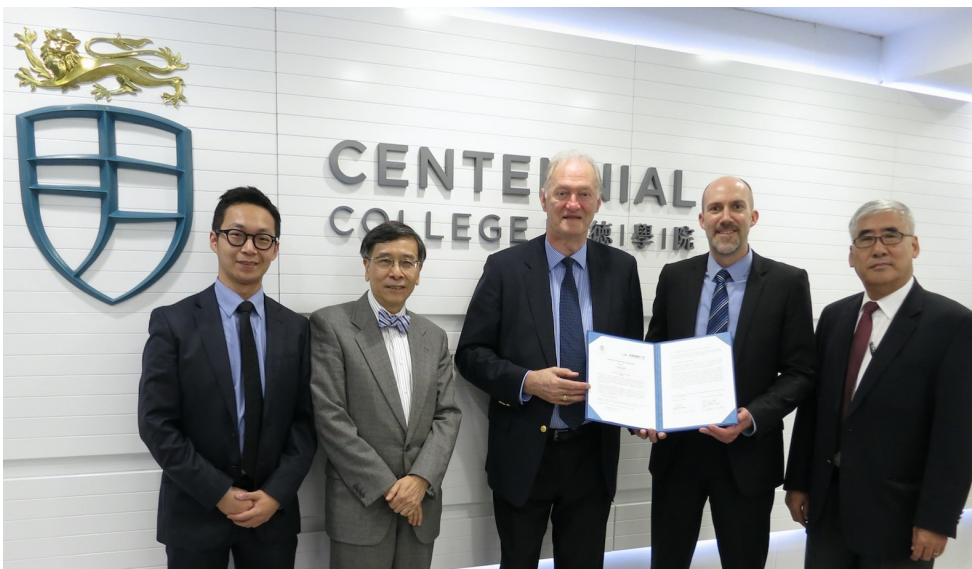
学長 永田 雅輝  
President, Masateru Nagata

学生の皆さんは、8月、9月の夏期休暇中は時間を有効に使って日々を過ごしてください。休暇中の2ヶ月は非常に貴重な時間です。大学の願いは、国際教養学部生には、前期の授業で培った英語で考える思考力が維持できるように、教育学部生には教職の基礎・専門知識、実践力がより向上できるように精進してください。なお、国際教養学部2年生は、8月から海外研修に向けて出国します。異文化での体験を通し、国際人としての知性・語学力を養ってください。

ところで、今年は就職活動の開始時期が変更され、採用選考の活動開始は6月1日からと早まり、目下、国際教養学部4年生は就職試験に挑戦中です。今年もMIC生は企業から高い評価を受け、すでに航空会社、外資系企業、優良企業、銀行等へ内定が決まっています。MICで学んだ豊かな教養と英語力に自信をもってください。願いは必ずかないます。

## 新たな交換留学先

本学は平成28年3月30日に、香港にあるCentennial College(センテニアルカレッジ)と学術協力協定を締結し、その中で交換留学による学生交流を行うことを決定しました。センテニアルカレッジは香港大学が2012年に設立した香港で初めてとなる4年制のリベラル・アーツ大学で、多く授業が英語で行われます。人文学、社会学、言語、アート、ビジネス分野における多様な科目を提供するカリキュラムは、特に香港に力点を置くとともに、中国文化や、中国やアジアが21世紀に担う世界的役割に重きを置いたものとなっています。本学からは平成28年度の後期から派遣を開始し、センテニアルカレッジからの留学生は平成29年度から受け入れ予定です。交換留学生の派遣人数は各学期最大5人で、応募条件は「成績が優秀であり、TOIEC650点以上を取得している者」となっています。香港はアジア経済の中心地の一つです。世界に羽ばたくための大きな体験として、是非センテニアルカレッジへの留学に挑戦してください!



協定書を手取るセンテニアルカレッジ マルバス学長(写真中央)と本学ピーターズ副学長(写真右から2番目)

## 本紙コンテンツ

- ・ 学長あいさつ
- ・ 新たな交換留学先
- ・ 国際教養学部お知らせ
- ・ 教育学部お知らせ
- ・ 学生生活紹介
  - 学友会
  - アドバイザー・アシスタント
  - 学生紹介
- ・ 各種お知らせ

## 国際教養学部お知らせ

### 国際教養学部2年生が「海外研修」へ、3年生が「交換留学」に出発！

今年度の2年生は、英語圏4ヶ国（アメリカ、カナダ、オーストラリア、ニュージーランド）13大学に分かれて4ヶ月以上に及ぶ海外研修に参加します。その準備のために今学期は毎週木曜日に行われた「海外研修事前指導セミナー」（全11回）に参加し、海外での生活の心構え、必要な知識などを学びました。異文化に身を置くことで各国・地域の文化、考え方等を学び、また自らも積極的に考え、グローバルな視野を広げてもらいたいと思います。また、ホームステイを通し、異文化コミュニケーション能力が更に育まれることを期待しています。

交換留学については、平成28年前期から、学術協力協定に基づき、ヨナム大学（韓国）から1人の交換留学生在が本学で学んでいますが、後期からもスクミュン大学（韓国）から1人の留學生を迎える予定です。本学からは後期にヨナム大学へ2人、そして、本年3月に学術協力協定を締結したセンテニアルカレッジ（香港）に1人の、計3人の3年生を交換留學生として派遣します。

### 「トビタテ！留学JAPAN～地域人材コース～」に参加決定！



「官民協働海外留学支援制度～トビタテ！留学JAPAN 日本代表プログラム～地域人材コース」の派遣留学に、本学から2人の学生が参加することが決定しました。地域人材コースは、海外留学と地域企業等でのインターンシップを組み合わせた地域独自のプログラムを通じて、地域の活性化に貢献し、地域に定着する意欲のあるグローバル人材の育成を目的としています。書類選考、面接、プレゼンテーション等の厳しい選考を経て参加が決定した2人は、それぞれ台湾とベトナムに約6ヶ月間滞在し、調査・研究を行う予定です。宮崎県代表としての活躍を大いに期待しています。

## 教育学部お知らせ

### 教員採用試験合格のための特別対策講座「応用 I」及び「教科・教職ゼミ」の開講

教育学部では、小学校教員採用試験に全員が合格することを目的に、学生教職支援センターが主催する特別対策講座（基礎 I & II、応用 I & II）等を開講しています。現在3年生は、特別対策講座「応用 I」を受講しています。本講座において、学生は宮崎県をはじめ各県で実施された過去の採用試験問題（教科・教職教養等）から厳選した独自の問題を解答し、現段階での自分の知識・教科力を確認しています。不足する知識・教科力は専任教員による「教科・教職ゼミ（補習を含む）」を個別に受講し補うようにしています。以上のように、学生が小学校教員採用試験を受験した場合、全員が合格できるように万全の体制で支援しています。

### “教育実習等がいよいよ始まります（教育学部）”

教育学部の3年次の小幼・幼保コースの学生は、教育実習・保育実習に出かけます。小幼コースでは、8月及び9月に5日間の介護等体験（社会福祉施設）及び11月から小学校における4週間の教育実習が、また来年の2月には2週間の幼稚園実習 I が予定されています。一方、幼保コースでは、8月に2週間の保育実習 I b（施設実習）及び11月から幼稚園実習 I 及び II が予定されています。大学で学んだ講義を踏まえて、小学校・幼稚園・保育所等の現場において受入れ先の教員・保育士等の指導を受けながら教育・保育実践力を高めていくことになります。

	介護等体験	幼稚園実習	小学校実習	保育実習 I b
実習期日	【社会福祉施設】 H28/8/1～9/23の内計5日間 【特別支援学校】 H28/6/13～6/24の内計2日間（終了）	【教育実習 I・II】（幼保コース） H28/11/7～12/5の計20日間 【教育実習 I】（小幼コース） H29/2/13～2/24の計10日間	H28/11/7～12/5の計20日間 ※実習時期は学校によって多少変更があります。	【保育実習 I b】 H28/7/26～8/12の内計10日間 （保育所を除く社会福祉施設における実習）

# 学生紹介

## 学友会役員

平成28年5月12日（木）、平成28年度学友会任命式を行いました。今年度の役員は以下のとおりです。



平成28年度学友会活動の様子（スポーツ大会、セタ、きよたけ郷土祭りへの参加）

- 会長  
小川裕司さん、
- 副会長  
古谷一馬さん
- 会計  
佐藤望さん、奥津愛花里さん
- 委員  
川北愛莉さん、山内美咲さん  
大嶺実咲さん、角田純平さん  
平畠雄貴さん、甲斐貴大さん  
黒木大河さん、佐藤沙月さん  
甲斐悟さん、別府大地さん  
畑中心生さん、川越稜太さん  
山口浩輝さん、久田貴裕さん

## アドバイザー・アシスタント学生

本学では、新入生がスムーズに学生生活になじめるように先輩学生が新入生をサポートするアドバイザー・アシスタント制度（以下AA）を設けています。AA学生は、アドバイザーである教員と共に入学予定者集会、オリエンテーション、青島リトリート（宿泊研修）などに参加し、新入生をサポートしています。今年度のAA学生は以下のとおりです。

### 【国際教養学部】

写真上段一列目左から 佐藤望さん、花田彩乃さん、古澤加奈子さん、川北愛莉さん、山内美咲さん  
写真上段二列目左から 黒木大河さん、三上将司さん、平井悠さん、甲斐貴大さん、有馬奈穂さん



### 【教育学部】

写真下段一列目左から 甲斐野乃可さん、徳丸晴香さん、高田真帆さん  
写真下段二列目左から 古谷一馬さん、村場亮太さん、角田純平さん



## 英語検定1級に合格！

国際教養学部3年生の平井悠さんが実用英語検定1級（以下、英検）に今回合格しました。英検の各級の合格基準スコアは以下のとおりです。

級	一次試験	
	合格基準スコア	判定技能
1級	2028	R・L・W
準1級	1792	
2級	1520	
準2級	878	R・L

級	二次試験	
	合格基準スコア	判定技能
1級	602	S
準1級	512	
2級	460	
準2級	406	

「英検はTOEICと比べ単語力を試される試験だという印象を受けました。そして1級単語の範囲が膨大かつアカデミックな内容だったため、1次試験対策として2ヶ月間毎日最低4時間単語学習に努めました。」



## 刈干切唄全国大会で総合優勝

教育学部2年生の高橋ななさんが「第4回刈干切唄全国大会」で青年の部と総合の部門で優勝を受賞しました。同大会は、宮崎県内の民謡会で作る同実行委員会が主催で、年代別の7部門があり、県内外から約180名が出場しました。

また、高橋さんは、宮崎県予選を2位で勝ち抜き、今年10月に行われる公益財団法人日本民謡協会主催の「平成28年度民謡民舞全国大会」に宮崎県を代表して出場することが決定しています。

「私は10月に東京で行われる日本民謡民舞全国大会に宮崎県の青年の部代表として出場します。優勝目指して頑張りたいと思います。」



# 各種お知らせ

## 就職・進学支援課より

4年生は、3月から説明会参加とともに採用選考が始まり忙しい毎日を過ごしています。7月も半ばを迎え内定を得た学生も半数近くいますが、多くの方が第1希望を目指して就職活動が続けており、教員や公務員、大学院を目指す人達も迫る試験に向けて努力しています。また、3年生も夏休みに10数名がインターシップを予定しています。

学生の皆さん、夏休み期間中も相談等を受け付けていますので、来室や連絡などをお待ちします。

## 後期学費の納入について

後期学費の納入締切日は10月末です。学費振込依頼書は保護者様宛てに送付いたしますので、期日までに納入をお願いします。学費振込依頼書がお手元に届かない場合は、改めて送付いたしますので、事務局までご連絡ください。

## 財務状況の公開について

本学では情報公開の一環として、宮崎国際大学を含む、学校法人宮崎学園（本学の経営母体）全体の平成27年度財務情報をホームページで公開しています。本学WEBサイト右下の「情報公開」よりご覧ください。本学WEBサイト <http://www.mic.ac.jp/>

## 後期の日程について

- 10月 3日（月）後期授業開始
- 10月 3日（月）～7日（金）後期履修登録変更期間
- 10月12日（水）宮崎学園創立記念日、記念講演
- 10月16日（日）海外研修説明会  
（国際教養学部1年生・保護者対象）
- 10月21日（金）大学祭準備、休講
- 10月22日（土）・23日（日）大学祭
- 10月24日（月）休講
- 10月25日（火）月曜授業
- 11月 4日（金）日本語検定
- 12月 8日（木）月曜授業
- 12月23日（月）～1月4日（水）冬季休業期間
- 1月 5日（木）授業開始
- 1月14日（土）・21日（土）TOEIC IP
- 1月16日（月）～20日（金）履修登録アドバイス期間
- 1月23日（月）～27日（金）履修登録期間
- 1月31日（火）履修科目辞退届提出締切日
- 2月 3日（金）後期授業終了
- 2月 6日（月）～10日（金）学期末試験期間
- 2月11日（土）～3月31日（金）春季休業期間
- 3月10日（金）卒業式

## 駐車場使用申込について

本学の駐車場利用希望者は同封された申込書を期日までに提出してください。インターネットからの申込みも可能です。詳しくはメールを確認してください。

※締切：平成28年9月16日（金）午後5時（必着）

## 学務部より（重要）

### 【国際教養学部】

#### ■4年生へ

卒業要件：124単位以上、GPA1.50以上。

卒業論文：最終提出期限は、平成29年1月10日です。各チェックポイントで担当教員から評価を受けていない場合は卒業が出来ない可能性があります。卒業可能な最低点は60点です。詳細は<http://sekai.miyazaki-mic.ac.jp/thesis/>にて確認してください（大学内のみアクセス可）。

☆勝手に進めず担当教員と十分に相談すること。

☆盗用の疑いのある論文、未完成の論文の提出は一切認められません（発覚した場合、点数を取り消します）。

#### ■3年次進級要件について

2014年度以前入学者の進級要件はTOEIC450点以上です。

2015年度入学生より進級要件はTOEIC500点以上です。今後とも英語力修得にしっかり取り組んでください。

#### ■教育実習について

教職課程を履修している学生の教育実習参加基準：TOEIC600点以上（実習校開拓は500点以上）。

### 【教育学部】

■卒業論文登録要件の一つに、各学期のGPA平均値が1.50以上とあります。毎学期、確認しましょう。2年生は集中講義がありますので、必ず出席してください。

#### ■スクールトライアルについて

日程が決まりましたら、教育学部はアドバイザーに、国際教養学部教職課程履修者は森重先生まで、メールでお知らせください。また、7月に配布した決定校通知一覧表に日程等を記入して学務部に提出してください。

### 【両学部】

■履修登録変更期間は10月3日（月）～11日（金）です。希望する学生は変更用紙を学務部で受け取り、手続きをしてください。

## 履修科目の変更について

履修登録変更期間は10月3日（月）～7日（金）です。希望する学生は変更用紙を学務課で受け取り、期間内に手続きをしてください。

## 奨学金貸与者へ

学業にしっかり励みましょう。留年、卒業延期が確定した場合には、奨学金の「廃止・停止」の処置がなされます。1か月以上の長期欠席も「休止」の対象になります

氏名、住所、振込口座、保証人、月額（増額・減額）に変更、又は異動（休学・退学）がある場合は学生部まで連絡してください。

## お問い合わせ先

発行：宮崎国際大学 学生部  
〒889-1605 宮崎県宮崎市  
清武町加納丙1405番地  
TEL 0985-85-5931

Web サイトもぜひご覧ください：  
<http://www.mic.ac.jp>